

## 今月のおすすめ

### 「おいしゃん おばしゃんのちょっと良かはなし」

博多ごりょんさん・女性の会編集 平成25年7月発行

「博多ごりょんさん・女性の会」は平成4年博多地域事業振興検討委員会の提言により、9月22日結成され、昨年20周年を迎えられました。

「博多ごりょんさん・女性の会」とは「時とともに新しく生まれ変わる福岡市。その福岡市の発祥の地として長い歴史と伝統を持つ博多部に元気な女性たちがいます。その名は「博多ごりょんさん・女性の会」女性の目でまちづくりを推進しているグループです。

博多の町を花で飾る「花いっぱい運動」「博多の文化的遺産についての勉強会」「博多町家ふるさと館の活用や地域活性化」などを実践し、新しさだけでなく古いものも伝えながら良き博多を作りたいと頑張っています。」(本文1pから引用)

この本は、平成5年3月から平成20年4月まで計24回実施された「博多の文化的遺産についての勉強会」の内容が中心になっています。博多に関するテーマについてそれぞれの専門家を招き、お話を聞いた記録がまとめられ、さらに巻頭には5pの活動の記録写真、巻末には「会のあゆみ」と題した年表が掲載されています。

まちづくり活動の参考になる1冊として、また、博多をわかりやすく学ぶ参考書として皆さんにお薦めいたします。  
(都市政策資料室 司書 山崎三枝)



## マスコミでみるURCの今 - 最近1ヶ月の情報を中心に -

### 新聞

- 2013.9.4 **朝日新聞 朝刊 30p**  
8外郭団体統廃合検討 福岡市、随意契約も見直し  
当研究所が「事業内容や役割を検討する団体」に分類される 印以下同じ
- 2013.9.4 **西日本新聞 朝刊 3p**  
福岡市 外郭団体見直し計画 抜本改革随契は1団体
- 2013.9.4 **日本経済新聞 朝刊 35p**  
外郭団体4以上削減 福岡市が計画 随意契約問題受け
- 2013.9.4 **毎日新聞 朝刊 25p**  
福岡市 4団体以上削減 31外郭4年で改革計画
- 2013.9.3 **西日本新聞 夕刊 1p**  
福岡市 外郭団体22見直し 8団体は解散、統合も
- 2013.9.3 **読売新聞 朝刊 1p**  
福岡市 外郭団体7割見直しへ 随契問題 解散・統合や事業検証
- 2013.8.29 **西日本新聞 朝刊 11p**  
福岡 もっと輝く街へ 地下鉄七隈線延伸と都心のまちづくり シンポジウム  
当研究所が後援したシンポジウムの開催報告 坂井猛企画委員がパネリストとして参加 印以下同じ
- 2013.8.29 **西日本新聞 朝刊 27p**  
福岡県/博多ごりょんさん・女性の会 発足20年で記念誌 勉強会など活動振り返る/福岡都市圏  
市民研究員OG池田節子さんが記念誌の編集委員を務める。
- 2013.8.27 **日本経済新聞 朝刊 39p**  
ICカードで避難確認 福岡・糸島市 住民に配布 原発事故想定し訓練  
九州大学と糸島市共同社会実験について安浦寛人理事長がコメント
- 2013.8.25 **熊本日日新聞 朝刊 4p**  
くまにち論壇 = 過疎地域の美と風格(小川全夫、熊本学園大学社会福祉学部教授)  
小川全夫副主幹研究員が執筆 @印以下同じ
- 2013.8.21 **西日本新聞 朝刊 11p**  
雑誌と同人誌 雑誌「西日本文化」464号  
当研究所OG佐々木喜美代さんが大名について執筆 \*印以下同じ
- 2013.8.15 **東奥日報 朝刊 13p**  
十和田/巨大“馬”遊具がカラフルに変身 駒っころンド飾り花600個  
市民研究員OB藤浩志さんのコメントが紹介される。
- 2013.8.10 **東奥日報 朝刊 13p**  
八戸/種差海岸で感性磨く 中高生ら芸術林間学校 風景スケッチ、互いの行動描写・・・  
市民研究員OB藤浩志さんが課題を指導
- 2013.8.10 **日本経済新聞 朝刊 40p**  
文化 国際芸術祭 地域密着型 花盛り 住民と交流、振興モデルに 日本発、世界が関心  
市民研究員OB藤浩志さんが芸術祭の担い手の変化等を語る。
- 2013.8.10 **西日本新聞 朝刊 32p**  
福岡 都市圏 七隈線延伸シンポ 回遊性、新駅活用で議論 レンタル自転車など提案
- 2013.8.3 **西日本新聞 朝刊 15p**  
新事業で産学官連携を 九州地域戦略会議 夏季セミナー閉幕 再生エネなど4分野討議

再生可能エネルギーについて安浦寛人理事長がコメント

2013.8.1 **西日本新聞 朝刊 26p**

中国、韓国の副都心を解説 アジア情勢報告会 6日、福岡市  
本年度、第二回目のアジア情勢報告会の開催予告

2013.8.1 **東奥日報 朝刊 20p**

来月21日から「十和田奥入瀬芸術祭」岡本氏遺作前で音楽会 一部会場報道陣に公開  
市民研究員OB藤浩志さんが音楽会を紹介

2013.7.30 **上毛新聞 14p**

文化拠点が始動 前橋・アーツ桑町 空き店舗を改装  
市民研究員OB藤浩志さんが「アーツ前橋」のイベントで桑町を提唱、6月末に完成した。

2013.7.28 **熊本日日新聞 朝刊 4p**

くまにち論壇 = 「都市農村交流」の意義(小川全夫、熊本学園大学社会福祉学部教授) @

2013.7.24 **西日本新聞 朝刊 13p**

ひと 老朽ビルに付加価値を スペースRデザイン(福岡市)吉原勝己社長  
市民研究員OB吉原勝己さんが紹介される。

**雑誌**

2013.8.1 **西日本文化 No.464. 2013.8 20~24p**

古い町並み新しい街づくり 福岡市「大名」の心意気 \*

2013.7.31 **フォーラム福岡 Vol. 50 2013.7: 地域力を高める都市生態系**

6~9p 巻頭インタビュー 都市はデザインするもの 博多湾を活かし福岡の魅力を高める 企画委員等OB  
出口敦さんがインタビューを受ける。

10~14p プロローグ 海外先進都市に学ぶまちづくりと生態系としての都市:海外の先進都市へ視察団を派遣  
企画委員等OB出口敦さんが視察団の団長を務め、市民研究員OB福田忠明さんが視察団に参加

18~20p 都心再生フォーラム 「FDCの取り組みと都心再生戦略に関する基調報告」後藤太一FDC事務局長  
が報告

22~27p パネルディスカッション「戦略の実行に向けて」に橋田紘一会長がパネリストとして参加 後藤太一  
FDC事務局長が進行を勤める。

40~43p アジアの都市と連携し、グローバルな視点でローカルを考える研究所 情報戦略室の記事掲載

**テレビ**

2013.8.12 19:00~20:00 **RKBテレビ 探検九州**

「特集その2 姪浜花火大会間近! 真夏の夜の楽しみかた」に研究所OB大塚政徳さんが唐津街道姪浜まち  
づくり協議会事務局長として出演

**所員雑感「~URC勤続25周年を迎えて~韓国・釜山の旅」4 二日目 山崎三枝**

二日目 目が覚めると、ご主人はソウルへ出張だそうで、もういませんでした。ソさんが作ってく  
れた餃子入りのお雑煮(写真上)を食べながらNHKの朝ドラを見てみると、釜山にいるのを忘れ  
ました。

二日目も、ソさんが企画してくれました。「今日は、梵魚寺に行き、ちょっと山登りします。そ  
のあと、南浦洞に行き、チャガルチ市場や国際市場に行き、龍頭山公園で釜山タワーに上  
りましょう。夕飯は本来のホームステイ先だった高校の国語の先生と一緒にです。」とすっかり決  
まっていました。ホームステイの案内には「観光案内はなし!」と書かれていただけに、思いがけ  
ないソさんの好意にすっかり甘えることにしました。

ソさんのうちは新しい地下鉄4号線の忠烈祠駅から徒歩で2~3分のところにある、とても便利な  
マンションです。駅近くには文字通り忠烈祠「壬辰の乱の際に朝鮮半島に侵入してきた倭軍と戦  
い、壮烈な死を遂げた釜山地域の護国烈士の英霊を祀る聖域(釜山広域市発行「忠烈祠」3p  
より引用)(写真中:モニュメント)」があり、遊びに行く前に歴史を学習しました。

地下鉄に乗る前、ソさんは1枚のプリペイドカードをくれました。それにチャージし、いよいよ出  
発です。

梵魚寺は山手の静かなお寺です。韓国独特なお寺の色彩も美しく、気持ちよく晴れ渡った空  
に良く映えました。本堂を見た後、少し登山して奥のお堂にも行きました。冬枯れの木々も清々  
しく、凍った滝や頭の上にキツツキやカササギを見ながら岩だらけの山道を20分ほど歩いてい  
くと、山門が見え、大きな茶色の老犬(写真下)が出迎えてくれました。うちの愛犬にも似ていま  
した。奥のお堂は本堂より少し小さく見えたが、熱心に祈る女性の姿が見られました。

山道を下り、山門を出る時、少し横の大きな建物に入りました。なんとそこは食堂です。信者や  
参拝者のみならずお昼を無料でいただけるのです。11時半から12時半の1時間だけのよう  
ですが、近所に住む人も来ていて、賑わっていました。お寺で出すのですから質素な内容で  
すが、炊き立てご飯にキムチやナムル、味噌汁もありました。

梵魚寺から南浦洞は少し長い地下鉄の旅、二人とも良く寝ていたようです。南浦洞は海辺の  
繁華街で、平日にもかかわらず、多くの人で賑わっていました。チャガルチ市場、国際市場を散  
策し、夕食はチェさんと一緒にです。焼肉をご馳走になりました。チェさんも日本語が上手!日本  
では日本酒の「船中八策」がお気に入りのようでしきりに褒めていました。後日、お礼に送りたい  
と思っていたのですが、酒税と教育税が受け取る相手にかかる聞き、断念しました。

焼き肉でおなか一杯にした後、地下鉄でソさんの家まで帰り、この日も気持ちよく眠りました。

